

取組の  
ポイント

- 勤続 3 年以上の社員を対象に、3 年ごとに最大連続 28 日間取得できる STEP 休暇
- 心身のリフレッシュや、自己の成長機会のための学びに充てるなど、取得目的は自由で、それを応援する手当として一律 30 万円が支給される



色分け・番地分けされて、居場所がわかりやすくなっているオフィスフロア

## 取組の目的・概要

- 同社は、2012 年にリクルートグループの IT& マーケティングを担う機能会社として設立された。同社は、社員一人ひとりが新しい価値の創造を目指して、自立的に成長を続ける場を提供しており、それを支える制度・環境がある。
- STEP 休暇は、2012 年にリクルートグループから分社された時点で、リクルートグループが既に制度化していた休暇制度を引き続き継続しているものである。元々は、経営層側からの方針で制度化された休暇制度で、仕事ばかりではなく、休暇を通して社旗的な見聞を広げてこいという社風があり、その社風を体現するために作られた一つの制度である。
- STEP 休暇は、勤続 3 年以上の社員を対象に、3 年ごとに最大連続 28 日間取得できる長期休暇制度である。この休暇を利用して、趣味に活用する人や短期留学に行く人、あるいは産前休暇前に取得して、ゆっくりと妊娠期間を過ごす人もいる。それを応援する手当として、一律 30 万円が支給されるのが特徴である。
- サンクス休暇は、本人や家族の誕生日、結婚記念日などの記念日に年 1 日取得できる。
- その他、育児や介護を理由に離職した従業員の再雇用を支援するおかえり制度がある。

## 企業概要

[ 設立 ] 2012 年  
 [ 事業内容 ] リクルートグループのビジネスにおける IT・ネットマーケティングテクノロジーの開発・提供  
 [ 所在地 ] 東京都千代田区丸の内

[ 従業員数 ] 604 名 (2017 年 4 月現在)  
 [ 年次有給休暇の取得率 ] 60%  
 [ 年間休日数 ] 127 日  
 [ URL ] <http://recruit-tech.co.jp/>

## 取組内容と特徴

### 休暇制度の概要について

- ・STEP 休暇は、勤続3年以上の社員を対象に、3年ごとに最大連続28日間取得できる長期休暇制度である。心身のリフレッシュや、自己の成長機会のための学びに充てるなど、取得目的は自由である。加えて、それを応援する手当として一律30万円が支給される。
- ・このSTEP 休暇は、経営層側からの方針で制度化された休暇制度であって、2012年に同社が分社化される前のリクルートで設定されていた制度で、それを引き続いて同社が運用している。仕事ばかりではなく、休暇を通して社旗的な見聞を広げてこいという社風があり、その社風を体現するために作られた制度でもある。
- ・STEP 休暇の取得にあたっては、まず本人のスケジュールを調整し、上司やメンバーと調整を行う。
- ・短期留学や、産前休業前に取得してゆっくりと出産前の妊娠期間を過ごすことなどに利用されている。
- ・サンクス休暇は、社員を日頃支えてくれる家族に対し、感謝の気持ちを伝えるために利用できる休暇である。本人や家族の誕生日、結婚記念日、もしくはこれらに準ずる記念日に年1日取得できる。また、休暇を取得する際、家族の方にサンクスファミリーギフト(手当)が支給される。
- ・ストック休暇は、有効期間内(発生日より2年間)に未消化となった年次有給休暇を、ストック休暇として40日上限に積み立てられる制度である。本人の病気や怪我、それに伴う通院に加え、家族の介護や看護、配偶者出産に伴う育児などに使用できる。
- ・有給休暇の取得奨励については、年次有給休暇を積極的に消化してもらうように、「有給休暇奨励日」を設けている。例えば、飛石連休の中日となる平日などを有給奨励日に設定するなどして、有給休暇取得を促進している。カレンダーにより異なるが、年間で10日程度設定している。

- ・その他の特別休暇には、裁判員休暇、ボランティア休暇などがある。ボランティア休暇は、1年間で5日間を取得可能な休暇制度である。

### ワーク・ライフ・バランスの推進

- ・同社は、フレックスタイム制度を採用しており、出勤時間や退社時間を自分の都合に合わせてフレキシブルな対応が可能である。会社の労務規程に合わせて部署ごとに勤怠ルールを定めるなど、労働時間の管理を徹底しつつも、各個人の状況に合わせた柔軟な働き方ができる風土になっている。
- ・また、時短勤務制度もあり、育児・介護のために一定期間、勤務時間を短縮することができる。小学校6年生までの子ども、もしくは要介護状態の家族をもつ社員は、月間労働時間を100時間/120時間/150時間未満から選択して、時間を限定した勤務形態をとることができる。
- ・育児・介護のために在宅勤務をすることができる在宅勤務制度も設けている。
- ・おかえり制度という制度もある。これは、配偶者の転勤や出産・育児および介護など、家庭のやむを得ない事情により退職した社員を再雇用する制度である。多様なライフスタイルに即し、男女問わず、この制度を利用できる。制度の適用を希望する者には、退職後も定期的に会社の情報を提供するなど、会社とのつながりを維持できるようにフォローしている。

- ・長い休暇が取れるので、心身のリフレッシュをすることができます。新たな気持ちで仕事に向かうことができている。
- ・会社全体で休暇が取得し易い雰囲気があり、気兼ねなく休暇を取っています。
- ・育児休業から復帰するときに、ならし保育のために取得しました。最初のうちは保育園に短い時間しか預けられないので、まる一日、夕方まで預けられるようになってから復帰をすることができ、スムーズにフルタイム勤務で職場に戻ることができました。

### 制度利用者の声